

(5)歳児(7)月 活動事例(2)「 砂場でつくろう、〇〇〇 」(例)

観点() 視点()

1日(当日)の活動事例を記入

【遊びの経過】
 ・暑くなり、外遊びが盛んになる。特に砂場では、ままごとをしたり、砂を積み上げて大きな山を作ったり、穴を掘ったりする子どもたちの姿が見られた。はじめはそれぞれで遊んでいたが、だんだん友だち同士の関わりが多くなり、助け合ったりして遊ぶようになってきた。

【ねらい】
 ・友達とことばのやりとりをしながら、協力して一緒に遊ぶことを楽しむ。

「幼児の様子」には、幼児の実際の姿(したこと、活動の結果)を記入

幼児の様子 環境の構成(■保育者の支援)

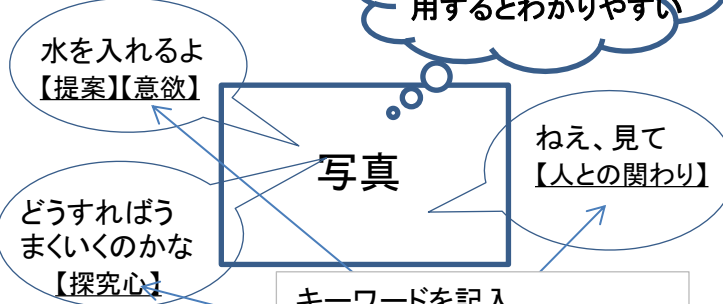
○登園後、片付けと同時に、裸足になって、砂場に入った。
 「昨日の続きをしようで。」 「一緒にしよう。」
 ○異年齢の子ども一緒に、夢中になって、何人かで穴を掘っていった。
 ○そのうち数人の子がペットボトルに水を入れてきて、穴に水を入れ始めた。それを見て、他の子ども、じょうろやバケツに水を入れてきて、どんどん入れ始めた。
 ○「池にしよう」「深く掘って水をいっぱいためよう」
 ○「気をつけて」「砂が崩れる」「ここをたたいて固める」など声を掛け合い、役割を分担していた。

・スコップ、バケツ、ペットボトル、じょうろなど、昨日使っていたものを、ならべておいた。
 ・思う存分砂遊びができるよう、砂場の掘り起こしなど、手入れをおいた。
 ■遊びの仲間に入りながら、子どもそれぞれの興味の方角や、友達との関係を把握した。

■友達の様子や遊びのヒントを・・・

「環境の構成」には、幼児の姿に対して保育者が行った準備物等を記入。ただし、保育者が行った支援は■として記入する。

写真や吹き出しを使用するとわかりやすい



○昨年度の遊びを思い出すと・・・
 ○といを数本持ってきて、穴に向かって立てかけ、そこから水を流し始めた。
 「もっといっぱい持ってきて、長くつなげよう。」
 「どんなふうにつなげようかな。」
 「ダムみたいだ。」

写真や図

※字体 MS明朝
 ※ポイント 11ポイント

(略)
 ■ダイナミックな遊びとなるよう子どもたちの様子を見ながら、といを準備しておいた。
 ■お互いが刺激し、協力し合えるよう、つなぎ方をいろいろ工夫している子どもに共感する。
 ・自分たちで足を洗うことができるように、足洗い場に水ため、足ふきマットを準備しておく。

「評価」には、ねらいに対する「めざす子どもの姿」を記入

〈 評価 〉
 ○友達と相談したり、協力したりして遊びを楽しんでいる。
 ○言葉のやりとりを楽しみながら遊びを進めている。

【記入上のポイント】

- 「幼児の様子」について
 - ・幼児の実際の姿(したこと、活動の結果)を記入する。
 - ・写真や吹き出しを使用するとわかりやすい。
- 「環境の構成」について
 - ・幼児の姿に対する保育者が行った言葉かけや準備物など環境構成に関わる内容を記入する。
- 「評価」について
 - ・「ねらい」に対する「めざす子どもの姿」を記入する。(「～している」)